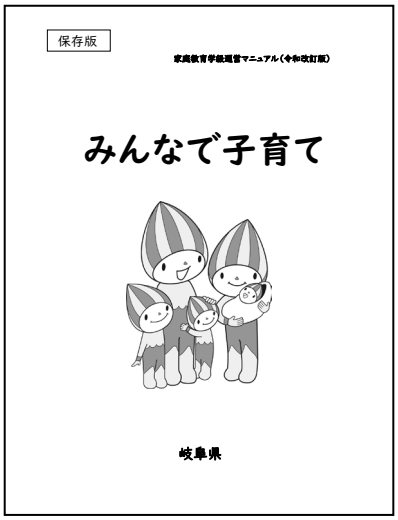
参考資料紹介

○家庭教育プログラム

家庭教育学級の企画・運営から当日の進め方まで、対象となる保護者の子どもの発達段階に応じた家庭教育学級プログラムを4冊準備しています。（すぐに活用いただける進行案、ワークシート、資料などがついています。）

家庭教育学級の企画・運営について知りたいときは



令和改訂版「みんなで子育て」R4

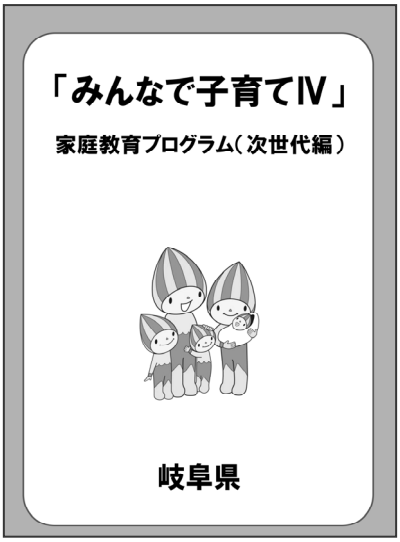
乳幼児の保護者が対象のときには

改訂版「みんなで子育てⅡ」R2

小・中学生の保護者が対象のときには

改訂版「みんなで子育て３」R3

中・高校生の保護者が対象のときには



「みんなで子育てⅣ」H28

これらのプログラムは県のホームページでご覧いただけます。

岐阜県　家庭教育学級プログラム	検索

家庭教育プログラム（乳幼児期編）
「みんなで子育てⅡ」

Ⅰ　安全・健康（乳幼児期）
- プログラム　１　身近な危険
- プログラム　２　食物アレルギー

Ⅱ　しつけ（乳幼児期・幼児期）
- プログラム　３　お手伝い（乳幼児期）
- プログラム　４　トイレトレーニング（乳幼児期）
- プログラム　５　あいさつ（幼児期）

Ⅲ　社会性（幼児期）
- プログラム　６　社会のルールやマナー
- プログラム　７　わが家の約束
- プログラム　８　物事の善悪

Ⅳ　親子のコミュニケーション（乳幼児期・幼児期）
- プログラム　９　赤ちゃんへの言葉がけ（乳幼児期）
- プログラム１０　スキンシップ（乳幼児期）
- プログラム１１　父親の育児参加（乳幼児期）
- プログラム１２　子育てのストレス（幼児期）

Ⅴ　生活リズム（幼児期）
- プログラム１３　早寝早起き
- プログラム１４　食生活
- プログラム１５　やる気や自発性を伸ばす

Ⅵ　個性・夢（幼児期）
- プログラム１６　個性・夢
- プログラム１７　挑戦心

Ⅶ　遊び（幼児期）
- プログラム１８　子ども同士のトラブル（その１）
- プログラム１９　子ども同士のトラブル（その２）
- プログラム２０　テレビやゲーム
- プログラム２１　体験活動や外遊び

ワーク

事例をもとに、保護者の皆さんが、考えたり、話し合ったりします。

スキンシップは誰のため？（乳幼児期）

こんなことありませんか・・・？

２歳のりおちゃんは、言葉の数は増えてきましたが、まだ、自分の思いを伝えられません。おかあさんの「抱っこ」が大好きで、一日に何度も「抱っこ―！」とせがみます。でも、りおちゃんの体は大きくなり、抱っこすると、ずっしりと重みを感じるようになってきました。

最近おかあさんが困っていることは、買い物で重い荷物を持っているときや、大事な電話をしているときに、「抱っこ」をせがまれることです。スキンシップは大切だと思っていますが、こんなとき、どうしていいか分かりません。

ワーク１　みなさんも、無理なときに「抱っこ」を求めてくるわが子への対応を出し合ってみましょう。

進行案

すべてのプログラムに、具体的な進行案がありますので、誰でもスムーズに家庭教育学級を行うことができます。

プログラム１０　スキンシップ（乳幼児期）

ねらい

○誰もが乳幼児期にスキンシップは必要だとわかっています。でも毎日の家事に追われて、なかなか子どもが求めて来るときに対応できないことが多くはないでしょうか。参加者同士が交流する中で、無理なときの「抱っこ」や対応についてのエ夫をもち帰ってもらいましょう。
○乳幼児期のスキンシップには、心の栄養としての大きな役割があります。それは子どものためばかりでなく、親にとっても必要な栄養素となります。子どもの心を満たし、自己肯定感を高める効果的なスキンシップについて考えていただきましょう。

時間	内　容	主　な　活　動	留　意　点
例： 60分 00:10	はじめのことば	「みなさん、こんにちは。ご多用のところ、参加いただきありがとうございます。今日は、年齢に応じた“お手伝い”について、考えてみたいと思います。司会の〇〇です。よろしくお願いします。」	◇笑顔で親しみやすい言動に努めましょう。 小道具として「お茶」やちょっとした「お菓子」があるとやわらかい雰囲気を演出し、話も弾みやすくなります。
	３つの約束確認	「この会は、ともに楽しく学び合い、みなさんで作り上げていくものです。誰もが『参加してよかった。』と思える会にするために、協力していただきたい３つの約束があります。」 ① 参加 「積極的に話し合いに参加しましょう。全員が参加できるように、協力をお願いします。」	◇会を成功させるために、学習を始める前に参加者全員で「３つの約束」を確認しましょう。 ◇一人の人が話し過ぎないように、時間配分を考えながら、全員に話す機会を回すようにしましょう。 ◇「相手の目を見てうなずきなが

資　料

プログラム内容への理解を深めたり、学級終了後の活動につなげるための情報も掲載しています。

◇スキンシップの一つの方法として、「絵本の読み聞かせ」はいかがですか？

岐阜県図書館があなたを助けてくれますよ！

その１　本選びに困ったら？

- 「２５さいをすぎた絵本」のリストが参考になります。
  「初めて出版されてから２５年以上経っていても今も子どもたちが読んでいる」
  という一つの基準で選書されたものです。
- 「子どもの本の相談窓口」（第１カウンター児童窓口）でお気軽にご相談ください。
- 「児童図書研究室」では、子どもの絵本を選ぶときに参考になる本を置いています。
  （１階　第１カウンター近く）
- 「あかちゃんえほんコーナー」では、０歳から３歳のお子さんが楽しめる絵本を集めています。

岐阜県図書館　検索

◇利用案内　→　課題解決サポート　→　子育て支援
「２５さいをすぎた絵本」のほか、子育てに役立つ情報があります。

【児童図書研究室】

【あかちゃんえほんコーナー】

＜２５さいをすぎた絵本＞のリストから

○「話そう！語ろう！わが家の約束」運動

「おやすみ」
「今日はあなたの
こんないいところを
見つけたわ」
そんな毎日の
会話の積み重ねが
子どもの笑顔を生み
自立心を育てます。
お休みの前の
家族の会話のきっかけに
『わが家の約束』は
いかがですか？

「約束」をきっかけに家庭内のコミュニケーションが深まると同時に、子どもたちの力が無理なく伸びたという声も聞かれます。

子どもの発達段階に応じて、「わが家の約束」を決め、
家族の会話を大切に！

「話そう！語ろう！わが家の約束」運

どのように取り組むの？

①家族で話し合って「わが家の約束」を決定する
②取組を実践カードに記録する
③実践後、家族で互いの思いを伝え合う
④次の約束（実践）を話し合う

誰が取り組むの？

◆家族一人一人
子どもだけの約束にならないような工夫があるとよいです。
（例：「お父さんは〇〇するよ。」「家族全員で〇〇しよう。」等）

◆保護者
子どもを褒めたり励ましたりして、子どもの成長を応援しましょう。

発達段階に応じてとは？

◆子どもが小さい時
自分の身の回りのことができるような約束
（例：毎日歯磨きをする。翌日の準備をしてから寝る。等）

◆子どもが大きくなるにつれて
周りの人や物との関わりを意識できるような約束
（例：大きな声であいさつをする。日曜日の昼食を作る。
スマートフォンは夜９時まで。等）

まず家庭！
そして共に歩む学校と地域
「あなたの家の約束は？」
わが家の約束運動を通して、家族の会話が増え、
「家庭が心の居場所である」と子供が実感する岐阜県に！

毎月第３日曜日（家庭の日）と「８」のつく日（早く家庭に帰る日）は「家庭教育を実践する日」です。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

★こんなこともいかがですか？★

〇日頃の家庭教育を振り返り、親子で決めた約束の状況を確認したり、これからの取組を考えたりします。
〇仕事で早く帰れない日がありますが、そんな時は別の日をわが家の「家庭教育を実践する日」として、家族全員で夕食を食べます。　等

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

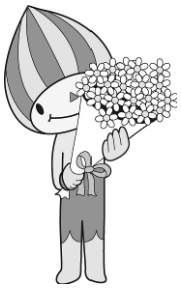
年　　組

名前

「家庭教育を実践する日」は　毎月第３日曜日と「８」のつく日です。

わが家の約束宣言

月 日	／	／	／	／	／	／	／
曜 日							
約束を守りましたか							



○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。　○子どもへの励ましの言葉等を　お願いします。

子どもから　家族へのメッセージ

保護者から　子どもへのメッセージ

☆ 学校で楽しかったことや　がんばったことも　家族に話しましょう。

わが家の約束宣言

氏名

＜子から親へ＞

＜親から子へ＞

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

このカードを使って実践してみましょう！

年　　組
名前

家庭教育を実践する日は、毎月第３日曜日と「８」のつく日です。

わが家の約束宣言

月日	／	／	／	／	／	／	／
曜日							
約束を守りましたか							

子どもから家族へのメッセージ　○取り組んだ感想や家族への思いを書きましょう。

家族から子どもへのメッセージ　○子どもへの励ましの言葉等をお願いします。

☆学校で楽しかったことやがんばったことも家族に話しましょう。